

頌栄

No. 118

日本キリスト教団 頌栄教会

〒155-0031

世田谷区北沢 1-42-10

Tel 03-3467-3664

Fax 03-3467-8332



みんなので捧げよう

宣教百五十周年感謝礼拝

牧師 清弘 剛生

太政官布告によりキリシタン禁制の高札が撤去されたその年、カナダ・メソジスト教会から派遣されたジョージ・クラン宣教師が来日しました。翌一八七四年、牛込講義所が設立され、11月に初めての洗礼式が行われます。私たち頌栄教会のルーツの一つ、牛込メソジスト教会の宣教はこのようにして開始しました。それから百五十年——牛込教会は、戦後、池ノ上教会と合同し、現在の地において日本基督教団頌栄教会として成立し、宣教を続けて今日に至ります。

あの宣教開始から多くの歳月を経てなお今日、頌栄教会がここに存在し宣教を続けていることができるのは、今日に至るまで教会を支えてきた先人たちの祈りと献身によることは言うまでもありません。多くの人々の涙と労苦の実りとして、私たちの今があるのです。しかし、もう一方において、頌栄教会に限らず、おおよそ教会というものが、人間の罪と過ちにもかかわらず、今日まで地上に存在し、神の愛と救いを宣べ伝えることが許されているのは、決して当たり前のことではなく、一重に神の恵みと憐れみによることを忘れてはなりません。頌栄教会もまた、そのような神の恵みと憐れみの歴史の中に加えられて、今日こうして存在し、私たちは今もなお福音にあずかっているのです。

宣教開始からちょうど百五十年の節目に当たるこの年、私たちは改めて神の恵みを覚え、心からの感謝をもって共に「宣教百五十周年感謝礼拝」をお捧げしたいと考えております。感謝礼拝は、あの最初の受洗者が与えられたのと同じ月、11月24日に予定されています。その日に向けて、私たちは心を一つにして最善の準備をなし、感謝礼拝をお捧げしましょう。まずは、私たち自身を、礼拝者として整え、備えることです。この準備の期間を経、私たちの礼拝の姿勢が変わりますように。幼子から高齢者まで、皆が一つとなつて神に感謝をささげるために、どのようなことを為し得るか、共に考え、準備してまいりましょう。この感謝礼拝が、頌栄教会の歴史における喜ばしき新たな一歩となりますように。